

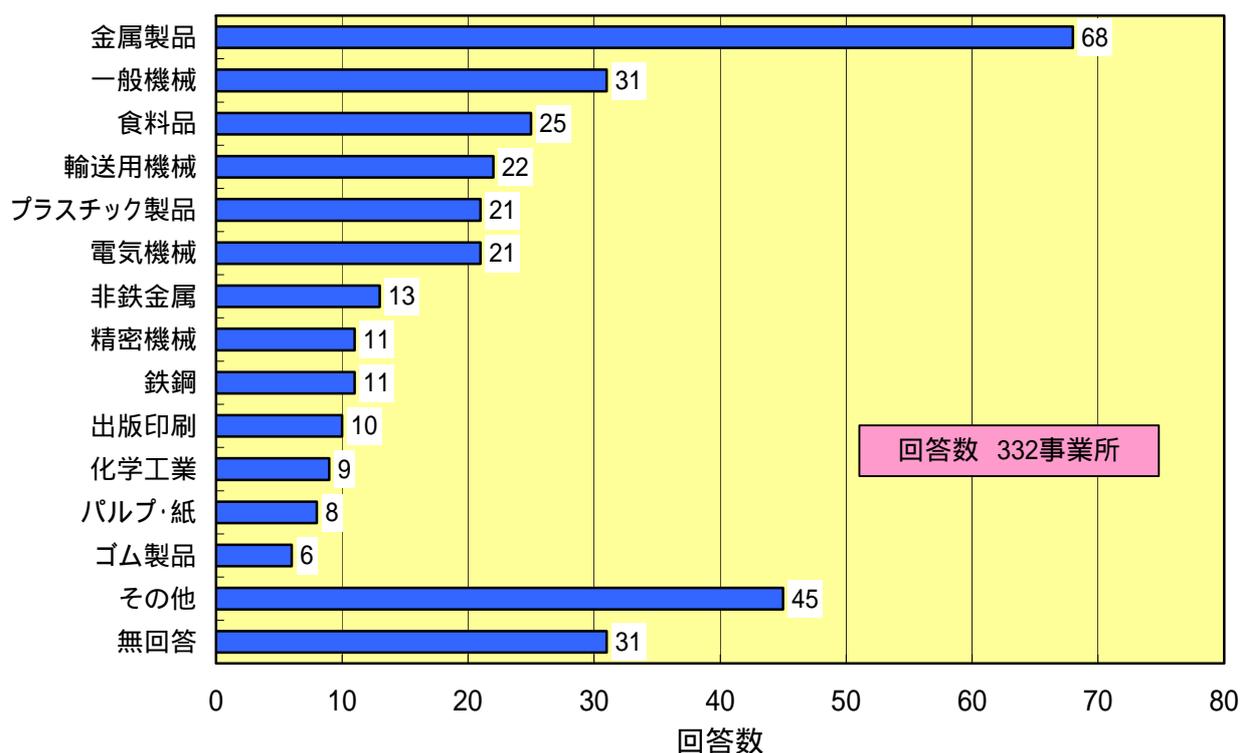
潤滑油に関する省エネ・廃棄物抑制等アンケート調査

(平成 18 年度 読者アンケート結果より)

平成 18 年度は、前年度の調査結果及び国内の関連法令に関する最近の動向等を織り交ぜ、「環境と潤滑油 - 省エネ・省資源とのかかわり - 」の改訂を行い、国内の中小製造事業所等に対し配布を行いました。冊子には読者アンケートを添付し、配布先より 332 件のアンケート回答が寄せられました。結果を以下にご紹介します。

回答事業所の業種

アンケートに回答した事業所の業種別回答数は次のとおりです。



回答事業所の業種分野

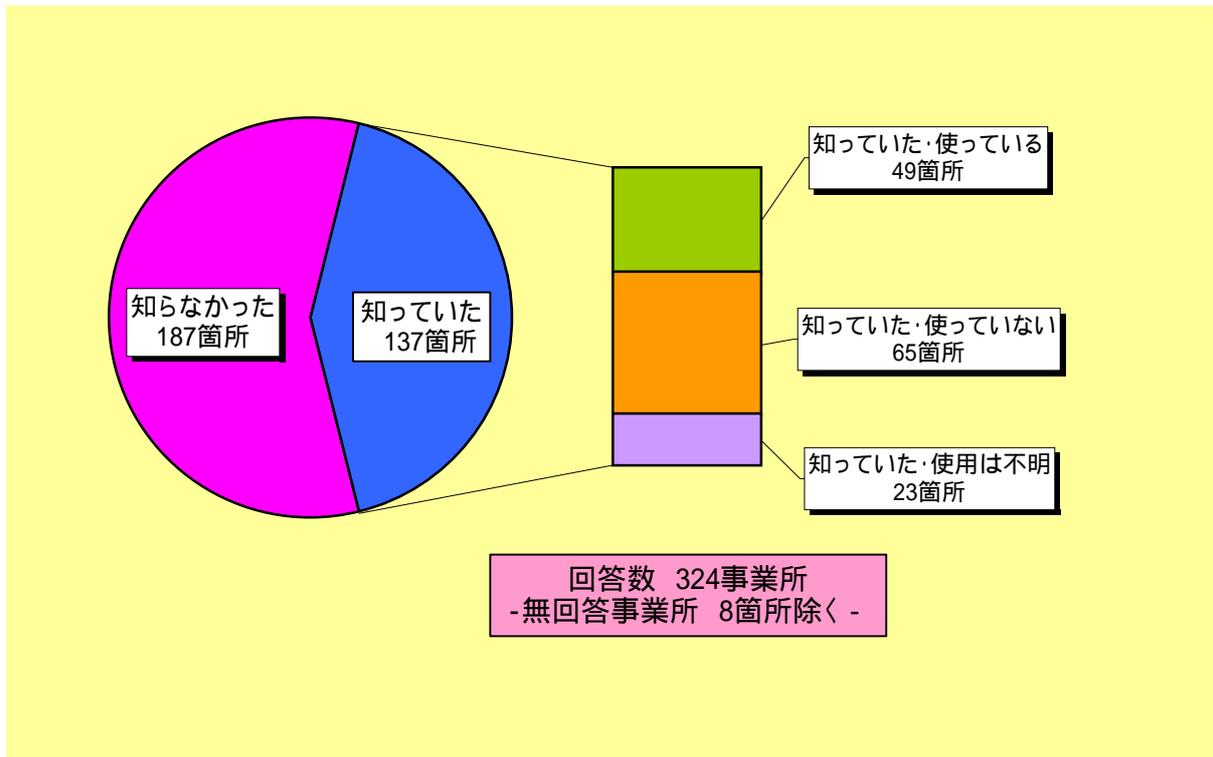
省エネタイプ潤滑油及び長寿命タイプ潤滑油の使用の有無について

省エネタイプ潤滑油及び長寿命タイプ潤滑油の存在についての周知状況及び使用の有無についての結果を次ページの図に示しました。

省エネ及び長寿命タイプの潤滑油を知っていたと回答したのは、137 事業所で、その他の 187 箇所については、知らなかったと回答しています。

また、使用の有無については、存在を知らなかった箇所等を除く事業所のうち、使っていると回答したのは 49 事業所で、その他の事業所については、使用していないかあるいは使用状況についてあまり興味を持っていないものと考えられました。

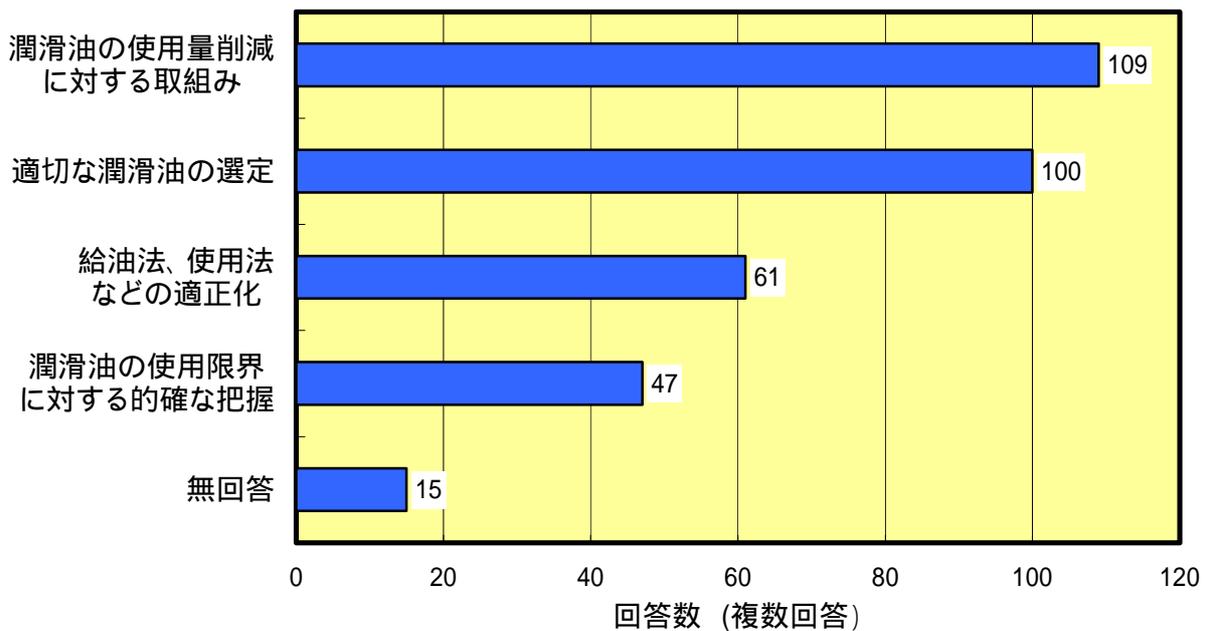
省エネタイプ潤滑油及び長寿命タイプ潤滑油について、より一層の普及の必要性が明らかとなりました。



省エネタイプ潤滑油及び長寿命タイプ潤滑油の使用の有無について

興味を持ったユーザー事例について

事例紹介のなかで興味を持った項目についての質問に対しては、「潤滑油の使用量削減に対する取り組み」及び「適切な潤滑油の選定」を挙げた事業所がそれぞれ 109 及び 100 事業所となり、「給油法、使用法などの適正化(61 事業所)」及び「潤滑油の使用限界に対する的確な把握(47 事業所)」と比較して、これらの項目に対し高い関心を有していることがわかりました。

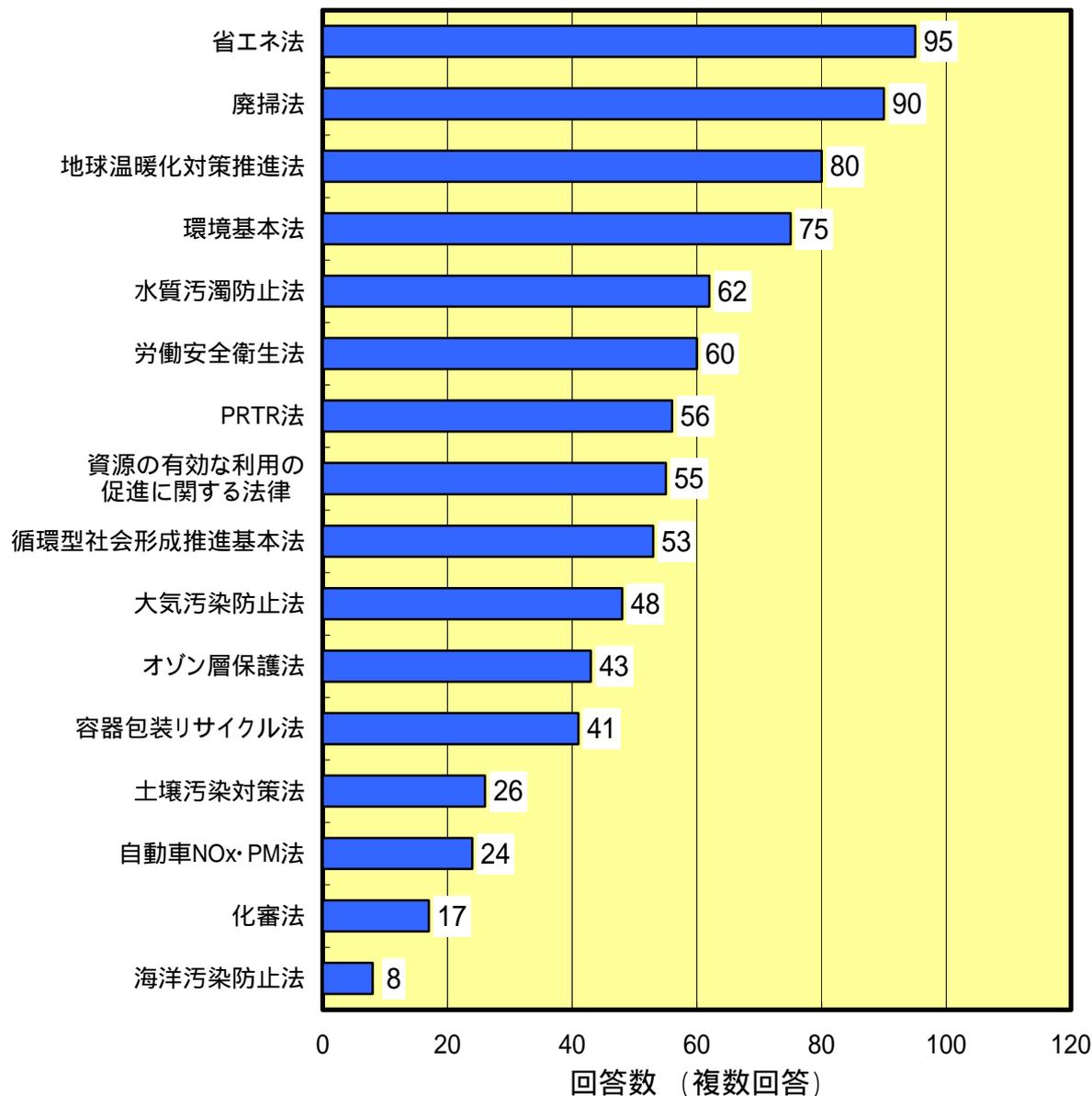


興味を持ったユーザー事例について

関心を持った法令について

小冊子において取り上げた 16 法令のうち、特にどの項目に関心を持ったかに関して質問した結果を下図に示します。

最も関心が高かったのは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」次いで「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)」、「地球温暖化対策推進法」、「環境基本法」の順であり、これらの法令についての関心の高さがうかがえました。



関心を持った法令について